

# 教育課程特例校外国語活動

## 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程の編成

美濃加茂市は、外国人が多く居住している地域である。令和4年5月1日現在において、外国籍児童生徒数は575名（内訳：ブラジル籍児童生徒290名、フィリピン籍児童生徒264名、その他中国籍やペルー籍など21名）である。3年前の約1.3倍となっており、公立小中学校の外国籍児童生徒数は、市内全児童生徒数の約10%となっている。在留外国人、外国籍児童生徒が年々増加している状況の下で、本市は多文化共生事業を推進しているが、小学校低学年から異国の文化を理解し尊重する態度の育成や児童生徒に確かなコミュニケーション能力を身に付けていくことができるよう、特別の教育課程を実施する必要があると考え、2010年から特別の教育課程を推進している。

## 事業の概要

### □美濃加茂市 特別の教育課程の編成の歩み

- 2010年4月～ 下米田小  
○1～6年生で35時間の外国語活動を実施
- 2014年 「小中英語教育推進委員会」の発足  
○目的：小中のスムーズな連携、英語科カリキュラムの見直し
- 2015年4月～ 古井小、山之上小、山手小（東中学校区）  
○「英語科」の新設  
1・2年生15時間 3・4年生35時間 5・6年生35時間
- 2016年4月～ 太田小、蜂屋小、加茂野小（西中学校区） 伊深小、三和小（双葉中学校区）  
○「英語科」の新設
- 2017年 「新学習指導要領」の改訂  
「美濃加茂市内小学校・富加小学校 英語科 年間カリキュラム&指導案」の作成
- 2020年4月～ 「新学習指導要領」の全面実施 3・4年生外国語活動 5・6年生外国語科  
○全小学校1・2年生で特別の教育課程の編成の継続「外国語活動」

### □事業の目的

コミュニケーション能力の向上と上学年へのスムーズな接続、異文化を理解し尊重する態度の育成を図ること等を目的として、小学校1・2年生において、「外国語活動」を設置した。「外国語活動」においては、特に以下の3点の育成を目指している。

- ・低学年から音声に慣れ親しませ、コミュニケーション能力の素地の育成。
- ・聞いたばかりの英語でも声に出して仲間と話し、身振り手振りを加えながら伝えたいことを表現する力の育成。
- ・上学年へのスムーズな接続と、異国の文化を学び理解し尊重する態度の育成。

## 外国語活動の推進

### □すべての学校にMET・EASを配置

市独自の取り組みとして各学校に外国人講師「みのかも イングリッシュ ティーチャー (METと称する)」4名及び日本人「イングリッシュ アクティビティ サポーター (EASと称する)」6名を配置している。外国語活動及び外国語科において市内すべての学校で担任 (T1) にMET、EAS (T2) を加えた指導体制で授業を行っている。また、年に3回「MET・EAS合同研修会」を行い、授業の質が向上するように努めている。



### □小中英語教育推進委員会による授業研究

本年度は4回の委員会を開催している。参加者は各校1名ずつ選出された、英語教育の中心となる「小中英語教育推進委員」である。第2回の委員会で小学校2年生 (6月)、第3回で小学校6年生 (11月)、第4回で中学校 (2月予定) の計3回の授業研究を実施。MET・EASの活用の仕方の交流や小中の連携の在り方、デジタル教科書の活用方法などがテーマとなった。

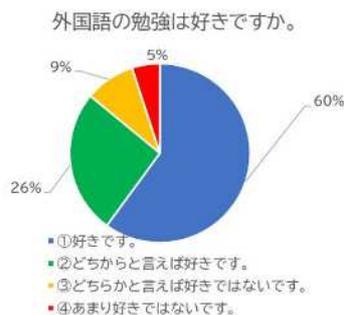


## 特別の教育課程編成による外国語活動にかかわる評価と今後に向けて

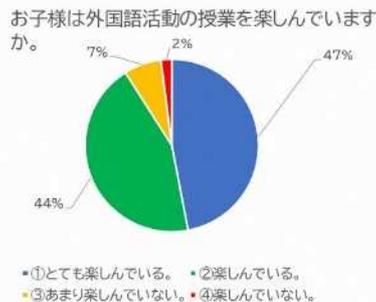
### □外国語活動にかかわる評価

各小学校では、特別の教育課程を編成して行った外国語活動について、小学校1・2年生児童、保護者、教員に対してアンケートを実施し、評価を行なっている。アンケート結果は、学校ホームページを活用して、教育課程特例校の方針とともに公開をしている。

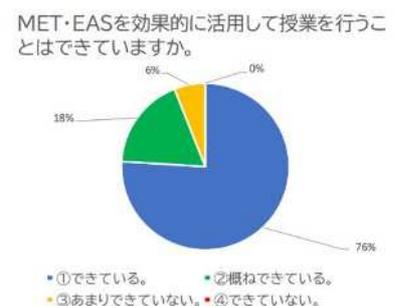
(下図：令和3年度のアンケート結果 下米田小ホームページより一部抜粋)



児童に対するアンケート結果



保護者に対するアンケート結果



教員に対するアンケート結果

### □今後に向けて

上記小学校の他、市内の小学校で行ったアンケート結果をみると、1・2年生児童が外国語活動の勉強を好み、MET・EASの先生との関わりを楽しみにしていること、多くの保護者が、低学年のうちから外国語に親しませたい、触れさせたいという希望をもっていることなど成果が見られる。一方で、一部の教員ではあるが、MET・EASの活用がうまくできていないと感じている課題もある。令和5年度も教育課程特例校制度を継続し、課題の解決とともに外国語活動の学習の向上に努めていきたい。